

御挨拶



全国油脂販売業者連合会
会長 館野 洋一郎

令和6年の全油販連ニュース第1号の発行に当たり、一言御挨拶申し上げます。

まず、皆さま御承知のとおり、新年早々に能登半島地震が発生し、いまなお復旧作業が続いている状況です。被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

さて、全油販連は昨年10月に創立70周年を迎えることができました。記念式典の開催や記念誌の発行においては、農林水産省、一般社団法人日本植物油協会はじめ油脂業界の皆さま、そして各地区会員の方々に、多大な御支援・御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

農林中金総合研究所理事長（元農林水産次官）の皆川芳嗣理事長による記念講演でもお話があったとおり、70年前の全油販連設立時から今日までに我が国や世界の社会・経済は大きく変化しており、特に油脂業界を巡る環境はここ数年間で需要と供給の両面で「パラダイムシフト」が生じていると言っても過言ではありません。そのような中だからこそ、全油販連設立当時の趣旨（原点）に立ち返り、農林水産省や油脂メーカー各社の御協力・御支援を賜りながら、油脂の需要拡大と安定供給に向けた取組に尽力すること、そして各地の油問屋・油脂卸の経営課題を解決していくことが肝要と考えられるところです。

このため、全油販連においては、コロナ禍の前から開催してきた油脂未来セミナーや今年新たに設置することになった経営委員会の活動内容を充実していくことはもちろん、今後、油脂に関する情報発信や油脂メーカー各社との連携に取り組んでまいりたい所存です。

皆様方におかれましては、引き続き、御指導・御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。